

一般会計予算決算常任委員会審査日程

日時 令和2年12月15日(火)

午前10時

場所 議場

議案第138号 令和2年度山陽小野田市一般会計補正予算(第16回)について

■ 分科会長報告概要 ■

	令和 2 年 12 月 定例会
	一般会計産業建設分科会
議 案 件 名	議案第 138 号 令和 2 年度山陽小野田市一般会計補正予算 (第 16 回) について
担 任 事 項	産業建設分科会担任事項
概 要	今回の補正は、害虫トビイロウンカの異常発生や台風による潮風により水田に被害を受けた水稻生産者を支援するため、次年度作付に要する種子の販売価格が下がるように、県と市が歩調を合わせて流通関係団体に補助するもの
論点又は質疑 によって明らか になった事項 など	<p>【歳入】</p> <p>○16 款 県支出金</p> <p>* 2 項 4 目 1 節やまぐち米次年度生産応援事業補助金 382 万 2,000 円は、県が定めた種子 1 袋 3 キログラムの単価の 1/2 を補助するもの。</p> <p>【歳出】</p> <p>○ 6 款 農林水産業費</p> <p>* 1 項 3 目 19 節水稻生産者次期作応援事業補助金 1,390 万 2,000 円の追加は、県の事業費 382 万 2,917 円と本市の事業費 1,007 万 8,771 円の合計額</p> <p>(主な質疑)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「水稻作付の戸数と面積はどうか」との質問に「令和 2 年度実績で 663 人、632 ヘクタールである」との答弁 ・「もち米の種子を県が補助の対象にしていないのと本市が補助することにした理由は何か」との質問に「県が補助しない理由は分からないが、本市には南高泊干拓というもち米の産地があり、ぜひ支援していきたいのと、農地を守っていくためである」との答弁

- ・「支援を次年度作付に対してではなく、今年の被害に対して行うことは考えなかったのか」との質問に「ウンカによる被害が大半であったが、台風による潮風害がひどい地域もあり、被害の程度を把握できないのが現状であり、被害に対して直接支援することは困難と判断した。認定農業者、農業委員会、集団営農の代表者などに聞いて、最も希望が多かった種子代への補助を行うことにした」との答弁
- ・「最近では種子より苗の購入者が多いと聞く。苗の購入者への支援はどう考えているのか」との質問に「苗箱の苗の種子代を補助する価格について JA と調整中である」との答弁

■分科会長報告概要■

		令和2年12月定例会
		一般会計新型コロナウイルス感染症対策分科会
議案件名	議案第138号 令和2年度山陽小野田市一般会計補正予算(第16回)について	
担任事項	新型コロナウイルス対策に関する部分	
概要	<p>4款1項8目新型コロナウイルス対策費1,709万1,000円の増額は、新型コロナウイルスワクチンの接種体制を確保するためのもので、11節消耗品費6万円の主なものは、クーポン券等の再発行に要する用紙やラベル、封筒代。</p> <p>12節通信運搬費756万円は、全市民に個別送付するクーポン券等の郵送料。</p> <p>13節委託料のうち、システム改修委託料237万6,000円は、新型コロナウイルスワクチン接種の対象者の抽出、個別通知文書等の印刷、接種記録の管理を行うためのシステム改修費、帳票類印刷・封入等委託料709万5,000円は、クーポン券や説明書などの作成と6万2,000件分の封入作業代。</p>	
論点又は質疑によって明らかになった事項など	<ul style="list-style-type: none"> ●クーポン券は1人ずつ一度に2回分を送付する予定である。 ●説明書と予診票等も全て国から統一様式が示される予定である。 ●国の予定が示されていないので、発送時期は未定である。 ●ワクチン接種の順番等も国から示されていない。 ●接種された方には接種済証を交付される予定と聞いている。 	